

取扱説明書


DAYTONA

R95111①/④

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。


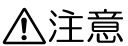
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

 ヘッドマウントデコンプレバー	適応車種	商品NO.
	SR400/500(ALL)	95111

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

-  **警告** 要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
-  **注意** 要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 高温注意	表記の注意を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。

警告



禁止

- この商品はSR400/500専用設計です。適応車種以外には使用しないでください。
- この商品への切削・溶接等の追加工、分解、改造は絶対に行わないでください。所定の性能が発揮できないだけでなく、重大な事故に繋がる危険性があります。また、当社所定の商品保証対象外となります。

注意



実施

- 取り付け後約100km走行しましたら各部を点検し、ネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約500km毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。
- 定期的な整備を怠ったことにより発生した不具合や、経年変化・使用損耗による不具合（摩耗や劣化、錆、破損など）につきましては、当社は一切の責任を負えません。予めご了承ください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
- 取り付けの際は、安全のために販売店または認証工場へ依頼し、専門知識を持った方が作業を行ってください。
- 作業に入る前に必ず周囲の安全を確保し、車体の転倒や怪我などがないよう、十分注意して作業を行ってください。
- この商品を装着する際は、純正部品も使用します。紛失や破損にはご注意ください。また、関連する純正部品に摩耗や劣化、損傷が見られる場合は、必ず新品に交換してください。
- 作業の際、ゴミやほこり等の付いたままのパーツをそのまま組み付けますとエンジン部品が痛みます。パーツ類は必ずきれいにしてから組み付けを行ってください。



高温注意

- 走行直後のエンジンやマフラー等は高温となっております。車体全体が十分に冷えるまでは、不用意に作業を行わないでください。火傷をする危険性があります。
- **走行直後のデコンプレバーは高温となります。必ず革製のグローブ等を使用して操作してください。**



その他

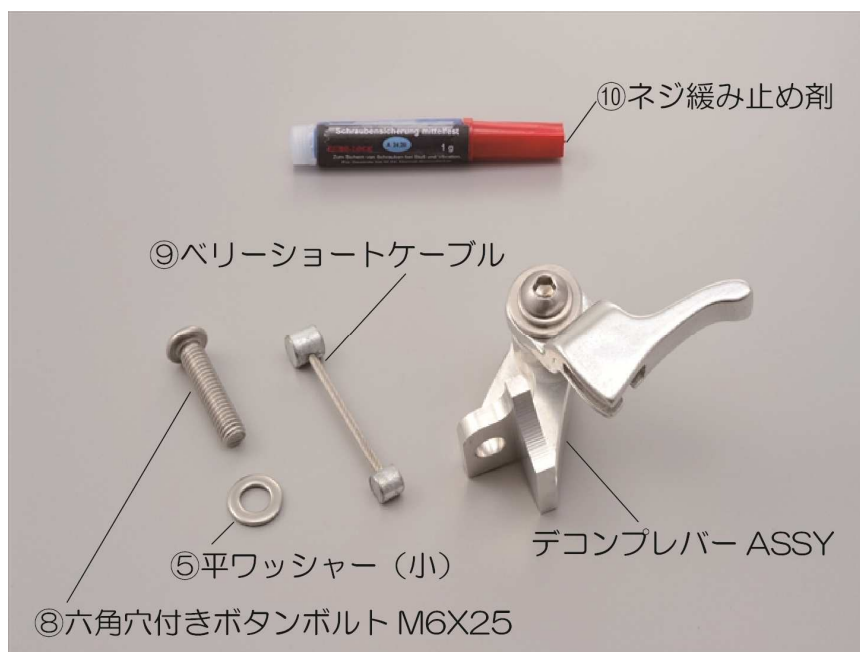
- 取り付け前に、商品の構成内容や外観、仕様などに不備がないか、必ずお確かめください。万一お気付きの点がございましたら、お買い求めの販売店へご相談ください。
- この商品は予告無しに価格や仕様を変更する場合があります。また、文中にて紹介した他の商品についても同様です。予めご了承ください。
- **この商品は主にドイツで販売されている商品です。日本向けの品質基準で製造された商品では御座いません。そのため商品に傷やバリがある場合がありますが商品なりの品質となりますので予めご了承ください。**
- **この商品は上記の理由のため、通常のデイトナ商品の商品保証制度の対象では御座いませんので、予めご了承ください。**
- **この商品は上記の理由により、初期不良のみの対応となります。**

本商品の特徴

- KEDO 製のデコンプレバーKIT。
- メカニカルなシリンダーヘッド周りを演出します。
- ハンドルからのデコンプレケーブルが無くなるのでスッキリしたハンドル周りとなります。

商品内容

NO	パーツ名	備考	数量	NO	パーツ名	備考	数量
①	デコンプレバー	デコンプレバ -ASSY	1	⑥	ナット M6	デコンプレバ ASSY	1
②	ホルダー	デコンプレバ -ASSY	1	⑦	六角穴付きボタンボルト	デコンプレバ ASSY M6×30	1
③	段付きカラー	デコンプレバ -ASSY	1	⑧	六角穴付きボタンボルト	M6×25	1
④	平ワッシャー (大)	デコンプレバ -ASSY	1	⑨	ベリーショートケーブル		1
⑤	平ワッシャー (小)	2枚はデコン プレバ ASSY	3	⑩	ネジ緩み止め剤		1



取付方法

※ 必ず、ヤマハ発行のサービスマニュアルを確認して作業を行ってください。

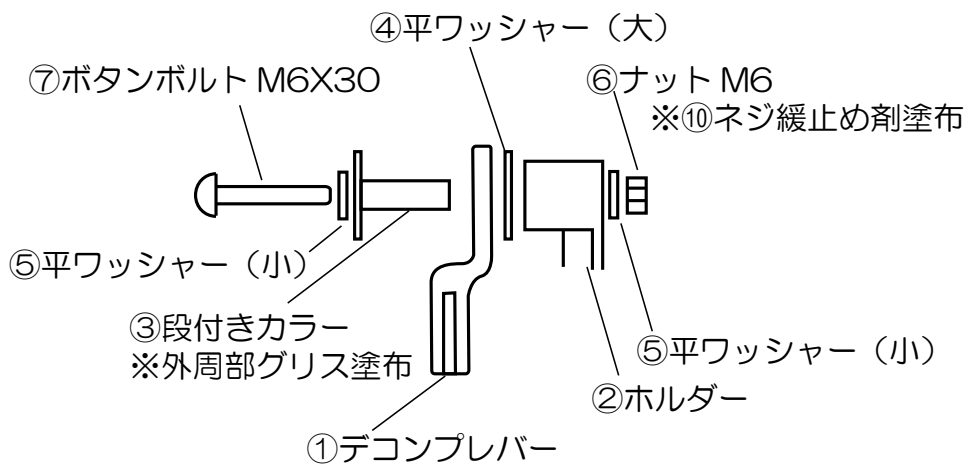
※ 走行直後のエンジンオイルやマフラー等は高温となっており大変、危険です。車体全体が十分に冷えた状態で作業を行ってください。

1. 予め、デコンプケーブルの調整部を調整しケーブルアウターが最も短くなるように調整してください。
2. シリンダーヘッドのタペットカバー前側の純正ボルトM6を緩めて、デコンプケーブルホルダーと共に純正ボルトを取り外します。
3. デコンプケーブルをクラッチホルダー側から取り外します。
4. 予めデコンプレバーASSYを下図の順番に組立ててください。

⚠注意

・デコンプレバーASSYの組み込みにはグリスと⑩ネジ緩止め剤を使用してください。

【デコンプレバー ASSY 組み付け】



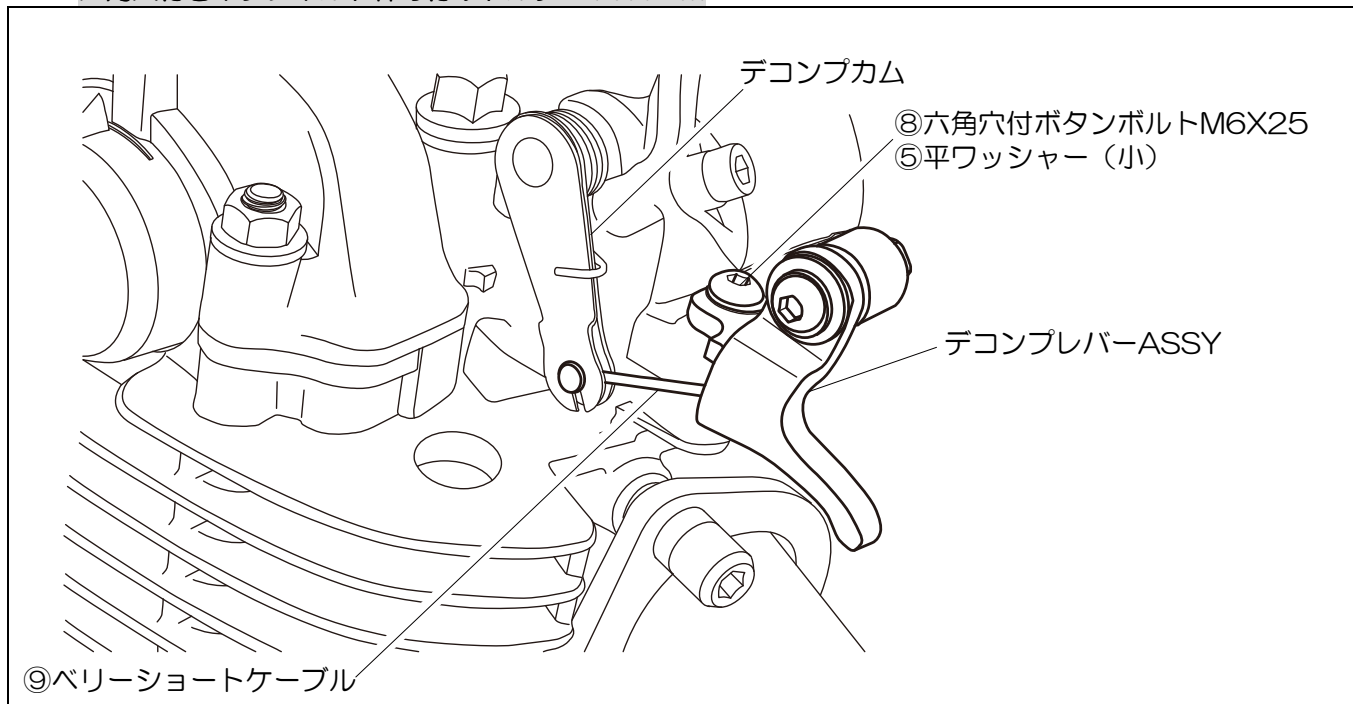
5. ⑨ベリ-ショートケーブルのタイコ部分をデコンプカム引っかけます。反対側のタイコ部分はデコンプレバーASSYに引っかけます。

⚠注意

・⑨ベリ-ショートケーブルのタイコ部の大きさが小さい方がデコンプカム側です。

6. デコンプレバーASSYをシリンダーヘッドに⑧六角穴付ボタンボルト M6X25 と⑤平ワッシャー (小) を使用して組付けます。

六角穴付ボタンボルト締め付けトルク：11N・m



7. エンジン始動時と同様の方法でデコンプレバーを引いてキックアームを降ろし、圧縮が抜けるかどうか確認してください。問題無ければ作業は終了です。

東証JASDAQ上場
株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <http://www.daytona.co.jp>

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで